

学校の教育目標

よく考え **励まし合って** **やりぬく子**
 ・よく考える子 ・励まし合う子 ・やりぬく子

本校児童の実態

- ・図に書き込んで相手に示したり、式を記述したりするなどのICT活用の技能が高まっている。
- ・基礎的・基本的な知識や技能は身に付いてきている。
- ・小集団交流では、一方的な発表になっており、双方向の交流に課題がある。
- ・ヒントフォルダを使って、自分の考えをもつことができるようになったが、考えを深めることには弱さがある。
- ・「算数の授業が将来役に立つ」という思いはあるが、「算数が好き」という児童は少ない。

研究主題

自ら学び、仲間とともに
考えを深めていく児童の育成

～効果的なICT機器の活用を通して～

＜岐阜県教育委員会の方針＞

- ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を図るとともに、思考力・判断力・表現力及び自ら学ぶ意欲や態度を育て、学力向上を推進する。

めざす児童像

◎ ICT機器を効果的に活用し、自ら課題解決に取り組んだり、仲間と考えを伝え合ったりしながら、考えを深めていく姿

研究仮説

ICTを活用する意図を明確にし、問題提示や課題解決、習熟の場面で目的に応じて繰り返し活用していくことで、自ら学ぶ子が育ち、仲間とともに考えを伝え合いながら、学習内容を深めていくことにつながる。

研究内容

<p>1 効果的なICTの活用法の明確化</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) ICT活用の場面と意図を明確にした単元指導計画の作成 (2) 発達段階に応じた身に付けさせたいICT活用技能の明確化 	<p>2 協働的な学習を充実させるための指導の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 問題場面を的確に把握させるためのICTの活用 (2) 自力解決するための効果的なヒントフォルダの活用 (3) 対話を生み出すためのペア・グループ交流の場面設定の工夫 (4) 大型画面を活用しての全体交流
---	---

<p>＜研究の共有化・活性化＞</p> <table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">学年部での授業案の検討</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">視点を明確にした主張ある授業公開</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">全員の学習状況の見届け</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">研究会で実践の確かめ</td> </tr> </table>	学年部での授業案の検討	視点を明確にした主張ある授業公開	全員の学習状況の見届け	研究会で実践の確かめ	<p>＜研究の評価改善サイクルの確立＞</p> <pre> graph TD 計画 --> 実践 実践 --> 実態分析評価 実態分析評価 --> 改善 改善 --> 計画 </pre>
学年部での授業案の検討	視点を明確にした主張ある授業公開	全員の学習状況の見届け	研究会で実践の確かめ		

- 基盤となる活動**
- ◎ 学習のルールの徹底（ハンドサイン・声のものさし・ノート作り）
 - ◎ 「聞く・話す・書く」指導の徹底（毎日の授業、音読、話し合い活動・朝活動）
 - ◎ 表現力を高める話型指導
 - ◎ 計算・漢字タイムで基礎・基本の習熟と検定の実施による学力定着の見届け
 - ◎ 家庭学習の習慣化（家庭学習の手引き、家庭学習パワーアップ週間）
 - ◎ 授業や家庭学習でのタブレットの積極的な活用
 - ◎ 朝学習でのタブレット端末操作のスキルを高める指導